

【開腹胆嚢摘出術】 入院診療計画書

疾患名
診断群分類

主治医
看護師
薬剤師
栄養士

ID
氏名

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	月 日
	入院日(手術前日)	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	外来
目標	不安なく手術に臨める	術後合併症が起こらない 痛みがコントロールできる		歩行ができる	食事が できる		退院に対して 不安がない		
内服	持参薬を確認します								
点滴 注射		点滴を開始します			点滴を終了 します				
検査				採血します 胸部のレントゲンをとります			採血します		
観察	検温します(毎日)		尿量を測ります (術後2日目まで)	傷の状態を みます(退院するまで毎日)					
処置	おへそのそうじをします 爪切り、ひげそりをして下さい マニキュアは除去します ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管してください	除毛します IDバンドをつけます 入歯・金属類を外します 弾性ストッキングをはきます	手術室で尿の管を入れます 状態をみて傷に管を入れます 背中に痛み止めの管を入れます 酸素吸入します	状態をみて 尿の管を抜きます 状態をみて ストッキングを 脱ぎます		痛み止めの 管を抜きます			抜糸します
食事	必要に応じて栄養士の 訪問があります 24時より食事摂取できません	6時より水分摂取できません		夕方から水分摂取 できる予定です	5分粥から 開始予定 です	全粥の予定 です	希望により 米飯が提供 できます		
清潔	入浴してください			身体を 拭きます	管が抜けたら シャワー可です				
排泄			ベッドの上で排泄します 尿量を測定します	トイレに行けます					
安静	院内自由		ベッドの上で安静にします (寝返りはできます)	歩行 できます					
説明 指導	手術について医師より説明 があります 入院生活、手術の流れについて説明があります 痛み止めについて説明します 薬・食事について説明します 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります	浴衣に着替えます		総合評価 □あり □なし			退院の説明 をします	退院です	
症状				特別な 栄養管理の 必要性	□あり □なし	日常生活能力		□問題なし □介助が必要な状態です	
本人・家族の要望						認知機能		□問題なし □不安定な部分があります	
看護計画等						気分・心理状態		□問題なし □不安定な部分があります	

本人氏名	
親族又は代理人氏名	続柄:

説明日

西暦

年

月

日

主治医氏名